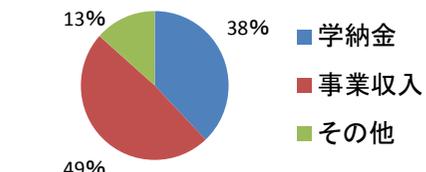


# 平成24年度 学校法人帝京大学収支決算

## 帰属収入の内訳(平成24年度)

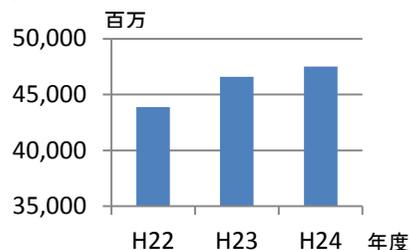


学納金(学生生徒等納付金)と事業収入(医療収入等)の合計が帰属収入の87%を占めています。

## 学生生徒等納付金



## 事業収入



学納金と事業収入は何れも安定的に増収を続けています。

## 消費収支計算書の年度別推移

(単位:百万円)

収入の部			
科目	平成22年度	平成23年度	平成24年度
学生生徒等納付金	36,598	36,889	37,068
手数料	1,177	1,243	1,314
寄付金	943	884	964
補助金	3,450	3,718	3,980
資産運用収入	3,415	3,207	3,305
資産売却差額	514	460	1,753
事業収入	43,872	46,579	47,520
雑収入	1,213	1,594	1,806
帰属収入合計	91,182	94,573	97,710
基本金組入額合計	△ 14,433	△ 8,820	△ 15,120
消費収入の部合計	76,749	85,754	82,590

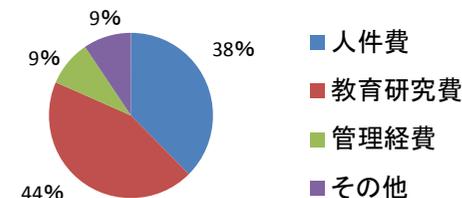
支出の部			
科目	平成22年度	平成23年度	平成24年度
人件費	30,487	31,686	32,680
教育研究費	33,038	38,415	38,331
管理経費	6,256	7,998	7,839
借入金等利息	0	0	0
資産処分差額	4,103	2,046	7,940
徴収不能引当金繰入額	240	805	282
徴収不能額	16	21	6
消費支出の部合計	74,140	80,971	87,077
当年度消費収入超過額	2,609	4,783	△ 4,487
前年度繰越消費収入超過額	△ 7,428	△ 4,819	△ 37
基本金取崩額	0	0	2,740
翌年度繰越消費収入超過額	△ 4,819	△ 37	△ 1,783

帰属収支差額	17,041	13,602	10,634
消費収支差額	2,609	4,783	△ 4,487

金融資産は利回りと共に安全性も重視して運用しています。

本学は教育環境の充実を積極的に進めており、中長期的な収支の安定化を図るために、計画的な基本金組入を実施しています。

## 消費支出の内訳(平成24年度)



板橋キャンパスの校舎建替え等に伴う除却損の計上が主な増加要因です。

帰属収支差額は短期的な収支バランスを、消費収支差額は将来の設備投資計画等も含めた中長期的な収支バランスを、それぞれ示しています。消費収支差額は3年振りの支出超過(約45億円)となりました。